

- 問1 2016年の統計において、新潟県は米の収穫量で全国シェア8.4%を占め、日本一となっています。新潟県や秋田県、山形県といった北陸・東北地方の地域が、寒冷な気候条件を克服して日本有数の米の生産地となった背景にある、科学的な取り組みとして最も適切なものはどれですか。
(2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 1. 寒さに強く、味の良い稲を育てるための品種改良 | 2. 暖かい気候を利用して出荷時期を早める促成栽培 | 3. ビニールハウスなどを活用して成長を早める施設園芸 | 4. 米の生産量を制限して価格を維持しようとする減反政策 |
|---------------------------|---------------------------|-----------------------------|------------------------------|
- 問2 農業産出額の統計において、米（約513億円）、野菜（約780億円）、果実（約790億円）といずれの品目も高い水準にあり、特に果実の産出額が全国的にも上位にある青森県の農業について、その背景として正しいものはどれですか。
(2021年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 広大な平野を活かし、機械化による大規模なブドウ栽培が行われているから。 | 2. 夏に降水量が少ない気候を活かし、サクランボなどの果樹と野菜の二毛作が盛んだから。 | 3. 冷涼な気候に適したリンゴの生産が全国の約半分を占めるほど盛んであるから。 | 4. 温暖な気候を利用して、温州みかんの出荷時期をずらす施設栽培が普及しているから。 |
|--|---|---|--|
- 問3 日本の農業において、農業に従事する就業者全体の数が減少する中で、65歳以上の人が占める割合が高くなっている現象を何といいますか。
(2026年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 農業従事者の高齢化 | 2. 食料自給率の低下 | 3. 農業従事者の増加 | 4. 農業従事者の若年化 |
|--------------|-------------|-------------|--------------|
- 問4 日本における地域間の旅客流動を分析すると、出発地から目的地までの距離が遠くなるにつれて、鉄道と航空機の利用シェアが変化します。例えば、東京・大阪間では鉄道が主流ですが、東京・福岡間や東京・札幌間では航空機が主流となります。この理由として最も適切な記述はどれですか。
(2017年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 日本の主要都市間では、航空路線よりも鉄道網の整備が遅れている地域が多いため、遠距離は航空機を使わざるを得ないから。 | 2. 移動距離が長くなるほど、鉄道による移動時間の長さが負担となり、高速な航空機の時間短縮効果が重視されるから。 | 3. 航空機は鉄道に比べて一度に運べる人数が多いため、遠距離の大量輸送に向いているから。 | 4. 鉄道は速度が非常に速いため、長距離になればなるほど航空機よりも到着時間が早くなる特性があるから。 |
|--|--|--|---|
- 問5 岩手県（約59パーセント）や鹿児島県（約65パーセント）の農業産出額において、共通して過半数を占めている品目として正しいものはどれですか。
(2022年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|------|
| 1. 野菜 | 2. 果実 | 3. 畜産 | 4. 米 |
|-------|-------|-------|------|
- 問6 日本の畜産物（牛肉、豚肉、鶏肉）の生産において、その多くはトウモロコシなどの「濃厚飼料」に依存しています。豚や鶏の飼育ではその使用割合が100%に達しますが、この濃厚飼料の国内自給率は約12%にとどまっています。この状況が日本の食料自給率に与える影響として、最も適切な説明はどれですか。
(2023年 福井県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 飼料の多くを輸入に頼っているため、国内で飼育された食肉であっても、自給率の計算上は輸入飼料分が反映され、数値が低くなる。 | 2. 国内で飼育されていれば、飼料の産地に関わらず食料自給率は100%として計算されるため、畜産は自給率向上に大きく貢献している。 | 3. 豚や鶏は牧草などの「粗飼料」を主に食べて育つため、輸入トウモロコシの自給率の低さは食料自給率にはほとんど影響しない。 | 4. 日本ではトウモロコシの国内生産が急拡大しているため、濃厚飼料の自給率の低さはすでに解決されつつある。 |
|---|---|---|---|
- 問7 日本の諸地域の産業を比較した際、米や果実などの農業産出額に対して、製造品出荷額が14兆円を超えるほど非常に高い数値を示し、工業が県の産業において大きな割合を占めている県はどこですか。
(2026年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 和歌山県 | 2. 静岡県 | 3. 茨城県 | 4. 山形県 |
|---------|--------|--------|--------|
- 問8 近年、日本の農業現場で導入が進んでいる「スマート農業」の具体的な取り組みとして、最も適切なものはどれですか。
(2024年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 化学肥料や農薬を一切使用せず、消費者の健康に配慮した農産物を生産する。 | 2. 収穫した農作物をその地域の中で消費し、輸送にかかるエネルギーを削減する。 | 3. ビニールハウスや温室を利用して、人工的に温度や光を調節して栽培を行う。 | 4. 自動運転トラクターによる運搬や、ドローンを用いた農薬散布により作業を効率化する。 |
|--|---|--|---|
- 問9 東京二十三区のうち、ある特定の区（W区）の統計において、昼夜間人口比率が約1000パーセントに達し、一方で夜間人口は10万人未満で推移しているという状況が見られます。このような現象が起きる背景として、適切な説明はどれですか。
(2023年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 地価の上昇によって都心部から郊外へ住宅地が移転し、夜間人口が減少する一方で、中枢管理機能が集積して昼間人口が増加したため。 | 2. 郊外のニュータウンにおいて高齢化が進んだ結果、若者が都心部の夜間人口として定着し、昼夜の人口差がほとんどなくなったため。 | 3. 再開発によって大規模なタワーマンションが建設されたことで、都心の居住人口と勤務人口がどちらも同じ割合で増加したため。 | 4. 都心回帰の動きによって都心の夜間人口が急激に増加し、それに伴って周辺地域からの買い物客が昼間に押し寄せるようになったため。 |
|--|---|---|--|
- 問10 近年、日本の多くの自治体で「地産地消」が推進されています。この取り組みが地域の農業や社会に与える影響についての説明として、最も適切なものはどれか。
(2021年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 消費者がインターネットを通じて全国の生産者から直接商品を購入し、中間業者を排除して価格の安さを追求する。 | 2. 生産者の顔が見える安心感を提供し、地域の農家と消費者の結びつきを強めることで、地域の農業を活性化させる。 | 3. 消費者が海外の農産物との価格差を把握し、最も安価な生産地から食料を調達できるよう、国際的な流通を支援する。 | 4. 大規模な機械化を進めて生産効率を高め、生産者が特定の作物を全国の市場へ安価に大量供給する仕組みを作る。 |
|---|---|--|--|
- 問11 1960年代以降の高度経済成長期において、東京などの大都市圏では、都心部の地価が高騰し、生活環境も変化したことで、居住人口が減少しました。その一方で、鉄道沿線の郊外には大規模な住宅地である「ニュータウン」が開発され、多くの人々が移り住んだため、都市全体の人口分布が環状（わっか状）になりました。このような人口移動の現象を何と呼びますか。
(2023年 福井県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|------------|----------|
| 1. 限界集落の形成 | 2. ドーナツ化現象 | 3. スプロール現象 | 4. 過疎化現象 |
|------------|------------|------------|----------|
- 問12 1980年代後半以降の日本では、円高の影響などから多くの製造業が生産拠点を海外へ移転させました。これによって、日本国内の工場が閉鎖され、雇用の機会が減少したり、国内の生産能力が弱まったりする現象が見られます。この現象を何と呼ぶか、最も適切なものを選びなさい。
(2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------|-----------|------------|--------|
| 1. 情報格差（デジタル・デバイド） | 2. 産業の空洞化 | 3. ドーナツ化現象 | 4. 過疎化 |
|--------------------|-----------|------------|--------|